

事業実績書

令和2年3月31日

団体名 部落解放同盟綾部地区協議会

<p>事業の目的 (何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。)</p>	<p>○ 人々が互いの人権を認め合い、共生していく社会の実現を目指し、各種研究集会への参加や啓発活動の実施により人権問題の早期解決を図る。</p>
<p>事業の名称</p>	<p>人権啓発推進事業</p>
<p>事業費 (市補助金)</p>	<p>2,016,000円 (2,016,000円)</p>
<p>補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるのか記入してください。)</p>	<p>○ 研修会や集会に参加する経費 ○ 学習会の開催経費 ○ 啓発活動に係る経費 ○ 学習資材の購入(書籍等) ○ 人権啓発推進に係る事務経費</p>
<p>事業実施日</p>	<p>平成31年4月1日～令和2年3月31日</p>
<p>事業実施場所</p>	<p>綾部市内及び市外</p>
<p>事業の概要 (事業の実施方法、内容について記入してください。)</p>	<p>○ あらゆる差別撤廃のため、他団体と連携をとりながら、諸活動を実施した。 ・ 各種研究集会への参加 令和1年9月7日部落解放第48回京都府女性集会 令和1年12月7日部落解放第23回京都府「同和」保育研究集会 亀岡市 令和1年10月14～15日部落解放研究第52回全国集会 名古屋 ・ 学習会、啓発活動の実施 人権学習会の開催 書籍「部落解放」等を購入し学習した。</p>
<p>補助金の効果(成果) (計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。)</p>	<p>○ 各種研究集会等に参加し、差別の現実や課題を学ぶことで、人権啓発のためのリーダーを養成することができた。 ○ 中央行動や要請行動へ参加し、人権問題の早期解決を目指すことができた。 ○ 各集会を市内外の各団体と連携し、人権啓発推進を進めることができた。</p>

収支計算書

令和2年3月31日

団体名 部落解放同盟綾部地区協議会

(単位 円)

収入の部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	市補助金	2,016,000	2,016,000	綾部市補助金
	合 計	2,016,000	2,016,000	
支出の部	区 分	予算額	支出済額	明 細
	中央活動費	540,000	512,866	部落解放全国大会、部落解放研究 全国集会、人権啓発研究集会 ・交通費、宿泊費、参加負担金等
	府内活動費	896,000	705,400	部落解放研究京都府集会、定期大 会、府女性集会・交通費、バス 借上料、高速道路通行料、参加 負担金等
	啓発活動費	230,000	445,288	人権啓発研修会等
	事務局費	350,000	352,446	事務用品、通信運搬費、活動費等
		合 計	2,016,000	2,016,000
差 引		0	0	